

吹田市立市民センター等指定管理者候補者選定に係る採点結果一覧

申請団体名: 国際ライフパートナー株式会社

選考基準	評価項目	評価の視点	配点 詳細	評価点 (単位:点)				
				ア委員	イ委員	ウ委員	エ委員	オ委員
(1)市民の平等な利用が確保されること	①施設の運営方針と運営計画について	施設運営のビジョンや方針が具体的に示されている	5	3	5	3	4	4
	②平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	市民の平等利用の確保や利便性の向上が図られている	10	7	10	8	6	8
		高齢者及び障害者を含むすべての市民の施設利用に対する配慮がなされている 市との協力・協働について積極的な姿勢がある						
	③個人情報の保護及び情報公開への対応	個人情報保護及び情報公開への対応について、適正な取り扱いの提案がなされている	5	4	5	4	4	4
(2)事業計画書の内容が、施設の効用を最大限に発揮するものであること	①施設の設置目的に合致している	施設の設置目的に合致した事業内容になっている	5	3	4	4	4	4
	②事業計画の内容が具体的であり、かつ創意工夫や積極性が見られる	利用者にとって魅力のある事業計画内容となっている	5	4	5	4	4	4
		高齢者や障がい者を含め、全ての市民を対象にしたプログラムの提案がなされている						
	③施設の利用を促進させる具体的方策及び利用者ニーズへの対応	積極的な集客対策、活用方法の提案がなされている	5	4	4	3	1	4
		効果的な宣伝・広報活動の提案がなされている 利用者ニーズの反映について、具体的な方策が示されている						
	④サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービスの向上策が、具体的に示されている 職員の接遇、人権等に係る研修方針及び計画が示されている	10	5	10	8	4	8
	⑤安心・安全に利用できる施設とするための具体的方策及び緊急時の対応	日常業務における安全対策、事故等に対する対応及び緊急時の対応について、具体的に示されている	10	6	10	8	8	8
⑥特徴のある自主事業の提案	コミュニティ活動団体と連携・協力した特徴のある自主事業の取組みが提案されている	5	4	5	4	3	4	
(3)事業計画書に沿った管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力を有しているか、又は確保できる見込みのあること	①安定的な管理運営が可能となる人的能力	有資格者等を含め、適正な人員配置、責任の所在が具体的に示されている	10	6	10	8	4	8
	②安定的な管理運営が可能な財政的基盤	過去3年間の決算報告書の経常及び営業損益から組織的、財政的能力がある	10	8	10	10	8	8
(4)収支計画書の内容が、施設の管理経費の縮減が図られるものであること	①施設の管理運営に係る経費の内容	コスト削減の方策について具体的であり、実現可能なものが示されている 経費の縮減及び効果的な管理運営のための創意工夫が示されている	10	7	10	8	8	8
(5)団体等が吹田市での実績があること	①団体の活動実績について	団体の所在地が市内である、又は市内で施設の設置目的に関連した事業等の実施や地元企業等と連携して企業育成や人材育成を行った実績がある	5	5	5	2	4	4
(6)その他 指定管理者に求める役割	①障がい者及び高齢者の積極的な雇用	障がい者及び高齢者の積極的な雇用の促進が図られている	5	4	4	3	3	4
	②環境への配慮	省エネルギー、省資源、リサイクルの推進等が図られている						
合計点数			100	70	97	77	65	80
総評価点数			389					
各委員の総評価点数を評価委員数で割った点数			77.8					